

## UFM-30CTL 仕様書

### 1. 概要

UFM-30CTL は、UFM フレームに組み込んで使用するプラグインモジュールです。  
 UFM-30CTL を組み込むことにより、UFM フレーム内の基板モジュールの状態をイーサネットを通じて SNMP による監視、または、Web ブラウザ上で確認することができます。  
 また、UFM フレームに UFM-30FS/FS-R/FS-DA、UFM-30UDC を実装した場合には、WEB 画面およびリモートユニット UF-NETRU からのリモート制御が可能になります。UFM-30DCC を実装した場合は、Web ブラウザおよびオペレーションユニット DCC-NETOU からのリモート制御が可能になります。

### 2. 特長

- UFM フレーム (UF-106B および UF-112) へ実装するモジュール
- Web ブラウザから UFM モジュールについて以下の制御が可能

設定と監視	UFM-30FS/FS-R/FS-DA UFM-30DCC UFM-30UDC UFM-42HDRS/HDRSA UFM-30FRC UFM-30NR
監視	UFM-15VEA UFM-14/18ADA UFM-15/18VDA UFM-30DDA/3DDAEX

- リモートユニット (UF-NETRU) から UFM-30FS/FS-R/FS-DA、UFM-30UDC のリモート制御が可能
- オペレーションユニット (DCC-NETOU) から UFM-30DCC の操作が可能
- SNMP による UFM 基板モジュールの監視が可能  
 ※SNMP 監視とリモート制御は、独立した二系統の LAN 接続を使用します。

### 3. 仕様

#### インターフェース

LAN1	100BASE-TX/10BASE-T、RJ-45 x 1 (リモート制御および監視)
LAN2	100BASE-TX/10BASE-T、RJ-45 x 1 (SNMP 監視)
RS-422	D-sub 9 ピン (メス) x 1 (未使用)
使用温度	0°C～40°C
使用湿度	30%～85% (結露しないこと)
電源電圧	DC +24V UFM フレームより供給
消費電流	0.4 A
外形寸法	フロントモジュール: 106 (W) x 293.2 (D) mm リアモジュール: 108.5 (W) x 91.6 (D) mm
必要スロット数	縦 1 スロット (UF-112 の場合) 横 1 スロット (UF-106B の場合) UF-106/106A には搭載できません。
質 量	0.5 kg
消耗部品	なし (本製品には消耗部品は使用されていません。)
操作可能モジュール	UFM-30FS, UFM-30FS-R, UFM-30FS-DA UFM-30DCC UFM-30UDC UFM-30DDA UFM-42HDRS/HDRSA UFM-15VDA (UFHM-IFB が必要) UFM-18VDA (UFHM-IFB が必要) UFM-15VEA (UFHM-IFB が必要) UFM-14ADA/18ADA (UFHM-IFB が必要) UFM-30FRC UFM-30NR

4. 外觀

(寸法单位 mm)

